

去る六月のスト突入以来大学は農斗委（反代々木系学生）ばかりを交渉相手として来た。それのみか、ガス・水道・電気を無料で供給し膨大な電話・電報料を支払っている様子、それに対し吾々一般学生が一度も大学と接触できないのは何故か。

過去七ヶ月いやそれ以前から吾が学部は日本大学乗取り計画を策した教職員組合の横行を許し、組合員等は教員協・聯合教授会・父兄会・合同会議・再建委員会等各種の組織は潰れては作り、潰れては作り、又学部長健在であるにもかかわらず学部長代行を作るなどして大学に挑み、斗争学生と互している。又近視眼的多くの教員はそれにひきづられ、協調し、その結果斗争学生から暴行を受けた教授や助教授に対しても又重傷の一般学生に対しても御見舞は勿論、話題にもならない大学となった。更に我々が告訴した暴行傷害（リンチ）事件の逮捕学生に対して釈放運動・保釈金の募金までする始末、大学は何を考えているのか、こんな不道理があるろうか。

こんな先生にまかせておけない。真に大学を思い学生を思う先生がいるはずである。幸に二月八日鶴高グラウンド（一時）学部集会所が開かれる。吾々の発言する時が来た。一年間黙っていたんだ。これ以上上がままさせられるか。

世田谷区下馬三丁目

日本大学農獣医学部一般学生有志会

謹啓

過日早期解決のために、ノンセクト無党派一般学生組織結成を呼びかけましたが、多数の賛同と意見を得ました。

その賛意に基づき一般学生組織『農獣医学部学科連合』を結成し、一月二十九日学部当局に要望書を提出し三十一日の教授会代表団との交渉により左記の通り学部集会所を開催しますので学友諸君は学生証持参の上必ず出席下さい、雨天の場合も開催します。

日時 二月八日（土）午後一時三〇分開催

場所 日本大学鶴ヶ丘高校グラウンド

尚多数の御意見と御寄付を頂き誠に有難う御座居ました。

紙面をもつて御礼申し上げます。

敬白